



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月14日

上場会社名 株式会社 紀陽銀行
コード番号 8370 URL <https://www.kiyobank.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 松岡 靖之
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営企画本部長 (氏名) 原口 裕之
定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月30日
有価証券報告書提出予定日 2021年6月30日 特定取引勘定設置の有無 無
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有

TEL 073-426-7133

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	78,909	△9.0	20,415	△5.9	13,591	△0.9
2020年3月期	86,759	16.7	21,686	19.4	13,719	18.1

(注) 包括利益 2021年3月期 29,659百万円 (—%) 2020年3月期 △10,770百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	200.97	200.76	5.9	0.4	25.9
2020年3月期	201.73	201.49	6.1	0.5	25.0

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 ー百万円 2020年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	5,664,467	245,699	4.3	3,607.40
2020年3月期	4,728,166	220,256	4.6	3,201.86

(参考) 自己資本 2021年3月期 243,940百万円 2020年3月期 217,561百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計ー期末新株予約権ー期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	715,233	△2,061	△4,388	1,216,774
2020年3月期	64,758	△116,793	△8,102	507,968

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00	2,388	17.3	1.1
2021年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00	2,369	17.4	1.0
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	35.00	35.00		20.6	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	38,000	2.8	8,800	△13.9	5,700	△15.3	84.29
通期	75,600	△4.2	18,200	△10.9	11,500	△15.4	170.06

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期	70,300,000 株	2020年3月期	70,300,000 株
----------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2021年3月期	2,677,847 株	2020年3月期	2,351,685 株
----------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数

2021年3月期	67,627,289 株	2020年3月期	68,010,480 株
----------	--------------	----------	--------------

(注) 1株当たり当期純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、【添付資料】14ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	70,049	△10.0	19,175	△5.8	12,822	△0.6
2020年3月期	77,795	17.2	20,349	20.1	12,898	18.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	189.61	189.41
2020年3月期	189.65	189.43

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	5,649,472	226,278	4.0	3,344.73
2020年3月期	4,723,572	208,020	4.4	3,059.53

(参考) 自己資本 2021年3月期 226,177百万円 2020年3月期 207,889百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2022年3月期の個別業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	33,700	3.0	8,600	△15.2	5,600	△16.6	82.81
通期	66,400	△5.2	17,400	△9.3	11,000	△14.2	162.67

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【添付資料】

[目次]

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	20

※ 2021年3月期 決算説明資料

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

連結経常収益につきましては、貸出金利息や役務取引等収益が増加したものの、有価証券利息配当金や国債等債券売却益が減少したことなどにより、前期比78億50百万円減少し789億9百万円となりました。

連結経常利益につきましては、経費削減への継続的な取組みなどによる営業経費の削減や国債等債券売却損の減少などがあったものの、連結経常収益の減少や与信関連費用の増加などにより、前期比12億71百万円減少し204億15百万円となりました。

以上の結果などにより、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比1億28百万円減少し135億91百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

貸出金につきましては、中小企業向け貸出の増加などにより、前期末比1,990億円増加し3兆2,712億円となりました。

預金・譲渡性預金につきましては、前期末比4,192億円増加し4兆4,567億円となりました。

以上の結果などにより、当期末の連結総資産は5兆6,644億円、連結純資産は2,456億円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、借入金を増加を主因に7,152億円のプラスとなりました。投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、有価証券の取得による支出を主因に20億円のマイナスとなりました。財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、配当金の支払を主因に43億円のマイナスとなりました。

以上の結果などにより、現金及び現金同等物の当期末残高は、期中7,088億円増加し1兆2,167億円となりました。

(4) 今後の見通し

次期の通期業績予想については、新型コロナウイルス感染症が2022年3月までに収束すると想定しておりますが、経済活動へ与える影響は一定期間継続することを前提としております。

役務取引等収益については預かり資産関連収益などが前期比減少することを見込んでおります。与信コストについては新型コロナウイルス感染症が経済活動へ与える影響が継続することやお取引先の金融支援等に取り組むことなどから、前期比増加することを見込んでおります。

これらを踏まえ、2022年3月期通期業績予想につきましては、連結経常利益182億円、親会社株主に帰属する当期純利益115億円を見込んでおります。

なお今後の業績、財務状況等につきましては、様々な要因により変動する可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、I F R S (国際財務報告基準) の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
現金預け金	507,968	1,216,774
買入金銭債権	688	38
商品有価証券	45	54
有価証券	1,056,793	1,077,055
貸出金	3,072,120	3,271,208
外国為替	3,726	2,540
その他資産	48,796	51,243
有形固定資産	34,678	34,277
建物	13,873	13,787
土地	18,030	17,812
リース資産	346	507
建設仮勘定	36	44
その他の有形固定資産	2,390	2,126
無形固定資産	3,386	2,966
ソフトウェア	2,891	2,555
リース資産	78	59
その他の無形固定資産	417	351
退職給付に係る資産	13,510	25,714
繰延税金資産	597	580
支払承諾見返	8,845	8,619
貸倒引当金	△22,991	△26,607
資産の部合計	4,728,166	5,664,467
負債の部		
預金	3,977,940	4,413,441
譲渡性預金	59,563	43,324
債券貸借取引受入担保金	161,505	184,714
借入金	249,051	709,314
外国為替	217	272
その他負債	48,012	50,235
退職給付に係る負債	28	29
役員退職慰労引当金	30	—
睡眠預金払戻損失引当金	791	626
偶発損失引当金	408	389
繰延税金負債	1,515	7,801
支払承諾	8,845	8,619
負債の部合計	4,507,910	5,418,767

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
資本金	80,096	80,096
資本剰余金	3,074	2,835
利益剰余金	130,571	141,773
自己株式	△3,983	△4,505
株主資本合計	209,759	220,200
その他有価証券評価差額金	6,299	14,848
繰延ヘッジ損益	△7	29
退職給付に係る調整累計額	1,510	8,862
その他の包括利益累計額合計	7,802	23,740
新株予約権	130	100
非支配株主持分	2,564	1,658
純資産の部合計	220,256	245,699
負債及び純資産の部合計	4,728,166	5,664,467

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	86,759	78,909
資金運用収益	48,353	43,347
貸出金利息	33,076	33,505
有価証券利息配当金	14,882	9,398
コールローン利息及び買入手形利息	6	△0
預け金利息	289	375
その他の受入利息	98	69
役務取引等収益	14,535	15,864
その他業務収益	16,764	11,472
その他経常収益	7,106	8,225
償却債権取立益	1,870	1,583
その他の経常収益	5,235	6,642
経常費用	65,072	58,494
資金調達費用	3,867	1,212
預金利息	637	301
譲渡性預金利息	5	3
コールマネー利息及び売渡手形利息	△44	△16
債券貸借取引支払利息	2,884	599
借入金利息	11	134
その他の支払利息	373	189
役務取引等費用	4,825	5,012
その他業務費用	15,316	7,456
営業経費	34,974	34,393
その他経常費用	6,088	10,420
貸倒引当金繰入額	244	4,135
その他の経常費用	5,844	6,284
経常利益	21,686	20,415
特別利益	95	343
固定資産処分益	95	343
特別損失	1,567	220
固定資産処分損	53	94
減損損失	1,513	125
税金等調整前当期純利益	20,214	20,538
法人税、住民税及び事業税	5,298	6,243
法人税等調整額	1,113	654
法人税等合計	6,412	6,898
当期純利益	13,802	13,640
非支配株主に帰属する当期純利益	82	49
親会社株主に帰属する当期純利益	13,719	13,591

連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	13,802	13,640
その他の包括利益	△24,573	16,018
その他有価証券評価差額金	△20,533	8,629
繰延ヘッジ損益	544	37
退職給付に係る調整額	△4,584	7,352
包括利益	△10,770	29,659
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△10,850	29,529
非支配株主に係る包括利益	79	129

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	80,096	3,075	119,264	△3,434	199,001
当期変動額					
剰余金の配当			△2,412		△2,412
親会社株主に帰属する当期純利益			13,719		13,719
自己株式の取得				△1,003	△1,003
自己株式の処分		△1		454	453
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△1	11,307	△549	10,757
当期末残高	80,096	3,074	130,571	△3,983	209,759

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計			
当期首残高	26,830	△552	6,094	32,371	106	2,487	233,968
当期変動額							
剰余金の配当							△2,412
親会社株主に帰属する当期純利益							13,719
自己株式の取得							△1,003
自己株式の処分							453
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△20,530	544	△4,584	△24,569	23	77	△24,469
当期変動額合計	△20,530	544	△4,584	△24,569	23	77	△13,712
当期末残高	6,299	△7	1,510	7,802	130	2,564	220,256

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	80,096	3,074	130,571	△3,983	209,759
当期変動額					
剰余金の配当			△2,388		△2,388
親会社株主に帰属する当期純利益			13,591		13,591
自己株式の取得				△1,003	△1,003
自己株式の処分		△5		481	475
連結子会社株式の取得による持分の増減		△166			△166
連結子会社株式の売却による持分の増減		△67			△67
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△238	11,202	△522	10,441
当期末残高	80,096	2,835	141,773	△4,505	220,200

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計			
当期首残高	6,299	△7	1,510	7,802	130	2,564	220,256
当期変動額							
剰余金の配当							△2,388
親会社株主に帰属する当期純利益							13,591
自己株式の取得							△1,003
自己株式の処分							475
連結子会社株式の取得による持分の増減							△166
連結子会社株式の売却による持分の増減							△67
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	8,548	37	7,352	15,938	△29	△906	15,002
当期変動額合計	8,548	37	7,352	15,938	△29	△906	25,443
当期末残高	14,848	29	8,862	23,740	100	1,658	245,699

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	20,214	20,538
減価償却費	2,905	2,838
減損損失	1,513	125
貸倒引当金の増減(△)	△721	3,615
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△2,219	△1,640
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	2	0
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	—	△30
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△250	△165
偶発損失引当金の増減(△)	△27	△19
資金運用収益	△48,353	△43,347
資金調達費用	3,867	1,212
有価証券関係損益(△)	△1,417	△4,028
為替差損益(△は益)	4,458	△7,948
固定資産処分損益(△は益)	△41	△249
商品有価証券の純増(△)減	△9	△9
貸出金の純増(△)減	△112,778	△199,088
預金の純増減(△)	58,804	435,500
譲渡性預金の純増減(△)	△10,431	△16,238
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	24,585	460,263
コールローン等の純増(△)減	111	650
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	79,500	23,208
外国為替(資産)の純増(△)減	△927	1,185
外国為替(負債)の純増減(△)	22	55
資金運用による収入	45,719	42,116
資金調達による支出	△3,977	△1,594
その他	9,063	3,007
小計	69,612	719,960
法人税等の支払額	△4,854	△4,726
営業活動によるキャッシュ・フロー	64,758	715,233
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△770,905	△527,765
有価証券の売却による収入	520,337	357,106
有価証券の償還による収入	138,765	170,187
有形固定資産の取得による支出	△3,691	△1,434
有形固定資産の売却による収入	269	716
無形固定資産の取得による支出	△1,473	△856
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	50
その他	△96	△67
投資活動によるキャッシュ・フロー	△116,793	△2,061

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
劣後特約付借入金の返済による支出	△5,000	—
自己株式の取得による支出	△1,003	△1,003
自己株式の売却による収入	453	475
配当金の支払額	△2,412	△2,388
非支配株主への配当金の支払額	△2	△2
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△1,337
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	—	20
その他	△138	△151
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,102	△4,388
現金及び現金同等物に係る換算差額	△17	21
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△60,156	708,805
現金及び現金同等物の期首残高	568,124	507,968
現金及び現金同等物の期末残高	507,968	1,216,774

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当行グループは、当行及び連結子会社8社で構成され、銀行業務を中心として各種金融サービスに係る事業を行っております。

当行グループでは、取締役会等において、経営資源の配分や業績の評価を定期的に行っており、その評価単位については、銀行業務を営む当行の計数を主としております。

従いまして、当行グループにおいては、「銀行業」を報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表の作成方法と同一であります。

また、セグメント間の取引価額は第三者間の取引価額に基づいております。

3. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント	その他	合計	調整額	連結財務諸表 計上額
	銀行業				
経常収益					
外部顧客に対する 経常収益	69,770	9,138	78,909	—	78,909
セグメント間の 内部経常収益	278	1,574	1,852	△1,852	—
計	70,049	10,712	80,762	△1,852	78,909
セグメント利益	19,174	1,253	20,428	△13	20,415
セグメント資産	5,660,262	40,045	5,700,308	△35,840	5,664,467
セグメント負債	5,427,065	23,566	5,450,631	△31,863	5,418,767
その他の項目					
減価償却費	2,524	313	2,838	—	2,838
資金運用収益	43,369	53	43,423	△75	43,347
資金調達費用	1,211	74	1,285	△73	1,212
特別利益	343	(—)	343	—	343
(固定資産処分益)	(343)	(—)	(343)	—	(343)
特別損失	220	0	220	—	220
(固定資産処分損)	(94)	(0)	(94)	—	(94)
(減損損失)	(125)	(—)	(125)	—	(125)
税金費用	6,469	424	6,893	4	6,898
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	2,344	240	2,584	—	2,584

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、事務代行業務、職業紹介業務、信用保証業務、リース業務、ベンチャーキャピタル業務、投資業務、クレジットカード業務、電子計算機関連業務を含んでおります。

3. 調整額は、次のとおりであります。

- (1) 経常収益の調整額△1,852百万円は、セグメント間取引消去であります。
- (2) セグメント利益の調整額△13百万円は、セグメント間取引消去であります。
- (3) セグメント資産の調整額△35,840百万円は、セグメント間取引消去であります。
- (4) セグメント負債の調整額△31,863百万円は、セグメント間取引消去であります。
- (5) 資金運用収益の調整額△75百万円は、セグメント間取引消去であります。
- (6) 資金調達費用の調整額△73百万円は、セグメント間取引消去であります。
- (7) 税金費用の調整額4百万円は、セグメント間取引消去であります。

4. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	3,607円40銭
1株当たり当期純利益	200円97銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	200円76銭

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	245,699
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	1,758
うち新株予約権	百万円	100
うち非支配株主持分	百万円	1,658
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	243,940
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数	千株	67,622

(注) 2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	13,591
普通株主に帰属しない金額	百万円	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益	百万円	13,591
普通株式の期中平均株式数	千株	67,627
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—
普通株式増加数	千株	71
うち新株予約権	千株	71
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含め なかった潜在株式の概要		—

(注) 3. 株主資本において自己株式として計上している紀陽フィナンシャルグループ従業員持株会信託が保有する当行株式は、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めており、また、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めております。

1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は64千株であり、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は178千株であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
現金預け金	507,738	1,216,553
現金	53,996	67,549
預け金	453,742	1,149,004
買入金銭債権	688	38
商品有価証券	45	54
商品国債	45	54
有価証券	1,060,537	1,081,759
国債	197,342	177,931
地方債	199,825	203,915
社債	210,861	180,978
株式	44,817	55,412
その他の証券	407,688	463,521
貸出金	3,084,322	3,283,511
割引手形	14,955	9,114
手形貸付	88,008	84,345
証書貸付	2,613,024	2,844,653
当座貸越	368,335	345,398
外国為替	3,726	2,540
外国他店預け	2,914	2,007
買入外国為替	90	29
取立外国為替	721	503
その他資産	29,237	30,689
前払費用	198	250
未収収益	2,462	2,923
先物取引差入証拠金	1,052	1,052
金融派生商品	2,488	2,776
金融商品等差入担保金	150	430
その他の資産	22,885	23,256
有形固定資産	34,338	33,869
建物	13,872	13,781
土地	18,038	17,812
リース資産	512	610
建設仮勘定	36	17
その他の有形固定資産	1,878	1,647
無形固定資産	3,053	2,688
ソフトウェア	2,748	2,373
その他の無形固定資産	304	315
前払年金費用	11,340	12,980
支払承諾見返	8,845	8,619
貸倒引当金	△20,301	△23,833
資産の部合計	4,723,572	5,649,472

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
預金	3,987,606	4,423,216
当座預金	205,043	262,322
普通預金	2,132,918	2,503,615
貯蓄預金	27,335	29,631
通知預金	8,852	10,814
定期預金	1,512,599	1,482,631
その他の預金	100,858	134,200
譲渡性預金	69,563	53,324
債券貸借取引受入担保金	161,505	184,714
借入金	249,051	709,314
借入金	249,051	709,314
外国為替	217	272
売渡外国為替	39	4
未払外国為替	177	268
その他負債	36,856	39,124
未払法人税等	2,601	4,107
未払費用	1,977	1,740
前受収益	1,446	1,352
金融派生商品	2,049	5,237
金融商品等受入担保金	401	950
リース債務	512	610
資産除去債務	788	772
その他の負債	27,079	24,352
役員退職慰労引当金	30	—
睡眠預金払戻損失引当金	791	626
偶発損失引当金	408	389
繰延税金負債	671	3,589
再評価に係る繰延税金負債	3	3
支払承諾	8,845	8,619
負債の部合計	4,515,552	5,423,194
純資産の部		
資本金	80,096	80,096
資本剰余金	1,286	1,283
資本準備金	259	259
その他資本剰余金	1,027	1,023
利益剰余金	124,298	134,732
利益準備金	6,555	7,033
その他利益剰余金	117,743	127,699
繰越利益剰余金	117,743	127,699
自己株式	△3,885	△4,409
株主資本合計	201,797	211,703
その他有価証券評価差額金	6,093	14,437
繰延ヘッジ損益	△7	29
土地再評価差額金	7	7
評価・換算差額等合計	6,092	14,474
新株予約権	130	100
純資産の部合計	208,020	226,278
負債及び純資産の部合計	4,723,572	5,649,472

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	77,795	70,049
資金運用収益	48,363	43,369
貸出金利息	33,085	33,523
有価証券利息配当金	14,883	9,402
コールローン利息	6	△0
預け金利息	289	374
その他の受入利息	98	69
役務取引等収益	12,064	13,440
受入為替手数料	2,976	2,881
その他の役務収益	9,087	10,559
その他業務収益	10,900	5,494
外国為替売買益	—	41
商品有価証券売買益	0	—
国債等債券売却益	10,139	5,055
国債等債券償還益	167	—
金融派生商品収益	592	396
その他の業務収益	0	0
その他経常収益	6,467	7,745
償却債権取立益	1,348	1,106
株式等売却益	4,020	5,933
その他の経常収益	1,098	705
経常費用	57,446	50,873
資金調達費用	3,866	1,211
預金利息	637	301
譲渡性預金利息	5	3
コールマネー利息	△44	△16
債券貸借取引支払利息	2,884	599
借入金利息	11	134
金利スワップ支払利息	372	186
その他の支払利息	△0	2
役務取引等費用	5,388	5,604
支払為替手数料	543	502
その他の役務費用	4,845	5,101
その他業務費用	10,620	2,518
外国為替売買損	175	—
商品有価証券売買損	—	0
国債等債券売却損	10,445	2,518
営業経費	32,643	32,202
その他経常費用	4,927	9,336
貸倒引当金繰入額	107	3,852
貸出金償却	1,245	485
株式等売却損	2,435	4,438
株式等償却	102	7
その他の経常費用	1,035	550
経常利益	20,349	19,175

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
特別利益	94	336
固定資産処分益	94	336
特別損失	1,566	220
固定資産処分損	52	94
減損損失	1,513	125
税引前当期純利益	18,878	19,291
法人税、住民税及び事業税	4,922	5,855
法人税等調整額	1,057	613
法人税等合計	5,979	6,469
当期純利益	12,898	12,822

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	80,096	259	1,028	1,287	6,072	107,681	113,754
当期変動額							
剰余金の配当					482	△2,894	△2,412
当期純利益						12,898	12,898
自己株式の取得							
自己株式の処分			△0	△0			
土地再評価差額金の取崩						58	58
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	△0	△0	482	10,061	10,544
当期末残高	80,096	259	1,027	1,286	6,555	117,743	124,298

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△3,335	191,803	26,623	△552	65	26,136	106	218,046
当期変動額								
剰余金の配当		△2,412						△2,412
当期純利益		12,898						12,898
自己株式の取得	△1,003	△1,003						△1,003
自己株式の処分	453	453						453
土地再評価差額金の取崩		58						58
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△20,530	544	△58	△20,043	23	△20,020
当期変動額合計	△549	9,993	△20,530	544	△58	△20,043	23	△10,026
当期末残高	△3,885	201,797	6,093	△7	7	6,092	130	208,020

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	80,096	259	1,027	1,286	6,555	117,743	124,298
当期変動額							
剰余金の配当					477	△2,866	△2,388
当期純利益						12,822	12,822
自己株式の取得							
自己株式の処分			△3	△3			
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)							
当期変動額合計	—	—	△3	△3	477	9,955	10,433
当期末残高	80,096	259	1,023	1,283	7,033	127,699	134,732

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△3,885	201,797	6,093	△7	7	6,092	130	208,020
当期変動額								
剰余金の配当		△2,388						△2,388
当期純利益		12,822						12,822
自己株式の取得	△1,003	△1,003						△1,003
自己株式の処分	479	475						475
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)			8,344	37	—	8,381	△29	8,352
当期変動額合計	△523	9,906	8,344	37	—	8,381	△29	18,258
当期末残高	△4,409	211,703	14,437	29	7	14,474	100	226,278

2021年3月期
決算説明資料

株式会社 紀陽銀行

【 目 次 】

1 . 中期経営計画について	P 2 ~ 3
2 . 2021年3月期 決算ダイジェスト	P 4 ~ 9
3 . 決算の概況		
(1) 損益状況	P 1 0 ~ 1 1
(2) 業務純益(単体)	P 1 2
(3) 利鞘(単体)	P 1 2
(4) 有価証券関係損益(単体)	P 1 2
(5) 有価証券の評価損益	P 1 3
(6) 自己資本比率(国内基準)	P 1 4
(7) R O E	P 1 5
4 . 貸出金等の状況		
(1) リスク管理債権(連結)	P 1 6
(2) リスク管理債権(単体)	P 1 7
(3) 金融再生法開示債権(単体)	P 1 8
(4) 開示債権における各種基準の比較(単体)	P 1 9
(5) 業種別貸出状況等(単体)	P 2 0
(6) 消費者ローン残高(単体)	P 2 1
(7) 中小企業等貸出比率(単体)	P 2 1
(8) 預金等、貸出金の残高(単体)	P 2 1
(9) 預かり資産残高、預かり資産関連販売額(単体)	P 2 1

(注)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

1. 中期経営計画について

(1) 第5次中期経営計画の最終実績(2021年3月期実績)

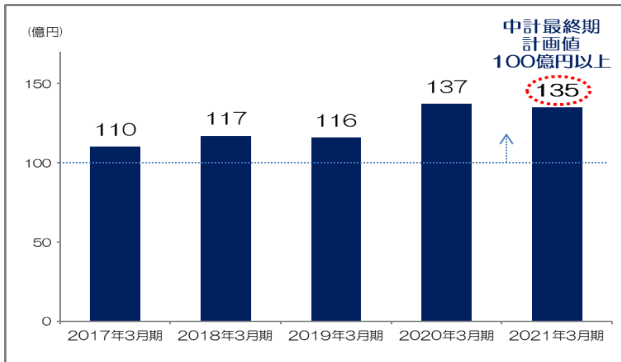
第5次中期経営計画(2018年4月~2021年3月)における経営指標

経営指標		2021年3月期(計画)	2021年3月期(実績)
収益性	親会社株主に帰属する当期純利益 <連結>	100億円以上	135億円
効率性	本業OHR<単体> (顧客向けサービス業務収益増強と経費削減)	90%以下	78.0%
健全性	自己資本比率 <連結>	9%以上	10.4%
株主還元	株主還元率	安定的に30%程度	24.7%

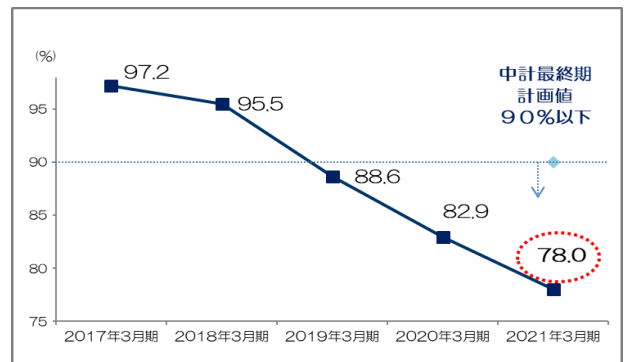
※本業OHR<単体>=営業経費÷(貸出金平残×預貸金利回差+役員取引等利益)
 ※株主還元率=(年間配当額+自己株式取得額)÷親会社株主に帰属する当期純利益<連結>

【実績】

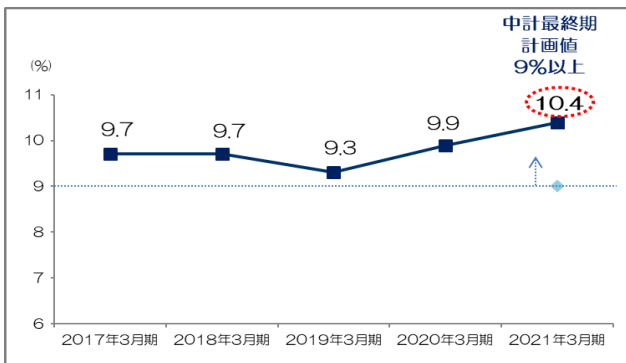
1. 親会社株主に帰属する当期純利益<連結>



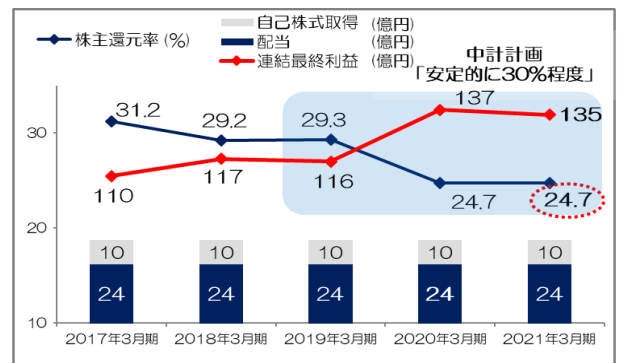
2. 本業OHR<単体>



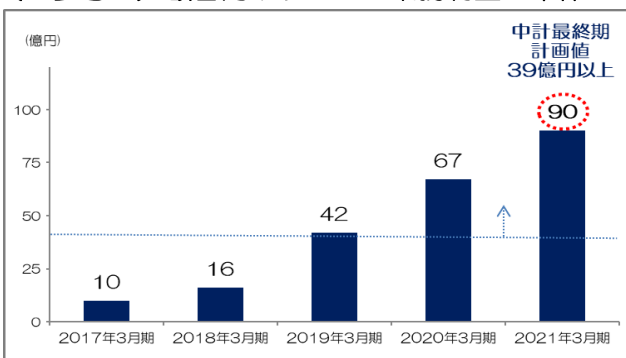
3. 自己資本比率<連結>



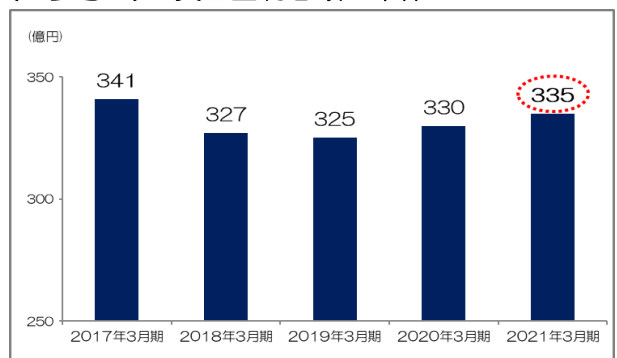
4. 株主還元率<連結>



(ご参考1) 顧客向けサービス業務利益<単体>



(ご参考2) 貸出金利息額<単体>



顧客向けサービス業務利益
 =貸出金平残×預貸金利回差+役員取引等利益-営業経費

(2) 第6次中期経営計画について(ご参考)

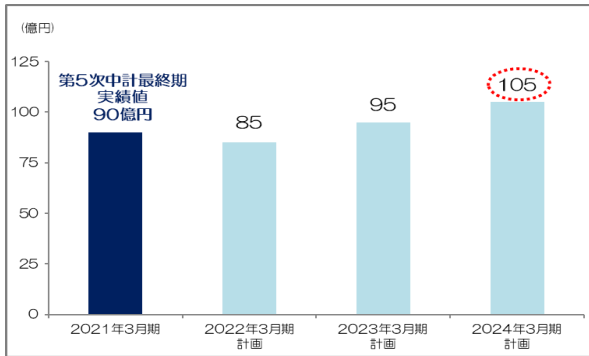
第6次中期経営計画(2021年4月~2024年3月)において目標とする経営指標

目標とする経営指標		2024年3月期(最終期)
顧客向けサービス業務利益<単体>		100億円以上
本業OHR<単体>		75%以下
親会社株主に帰属する当期純利益<連結>		125億円以上
ROE<連結>		5%以上

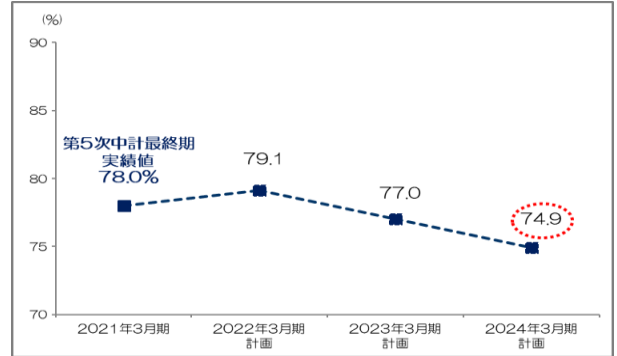
※顧客向けサービス業務利益<単体>=貸出金平残×預貸金利回差+役務取引等利益-営業経費
 ※本業OHR<単体>=営業経費÷(貸出金平残×預貸金利回差+役務取引等利益)

【目標】

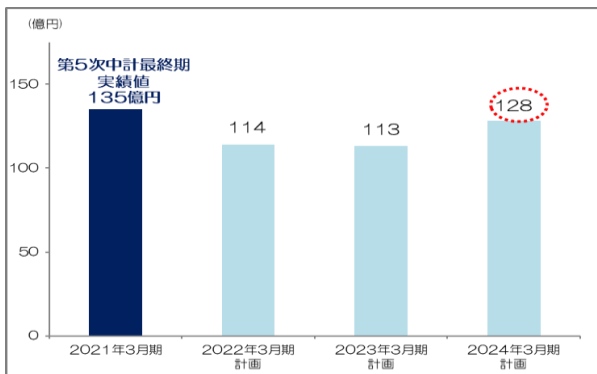
1. 顧客向けサービス業務利益<単体>



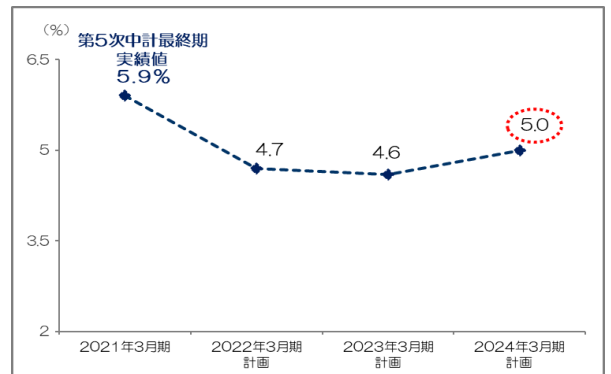
2. 本業OHR<単体>



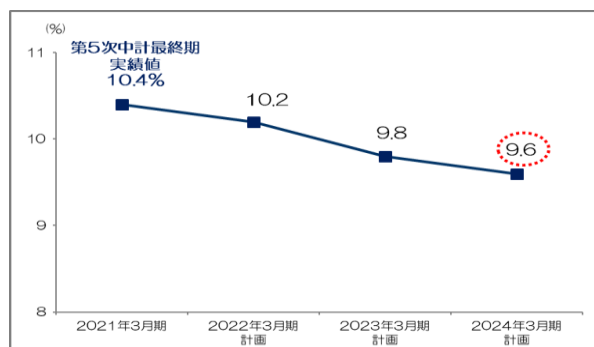
3. 親会社株主に帰属する当期純利益<連結>



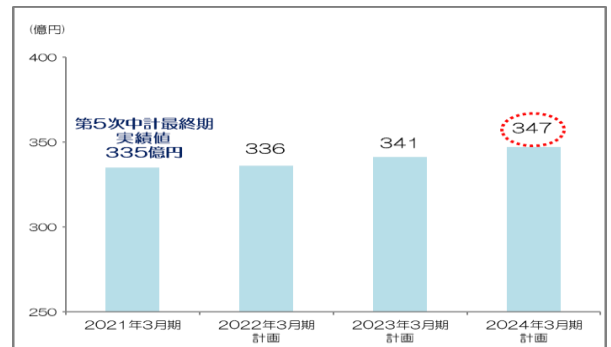
4. ROE<連結>



(ご参考1) 自己資本比率<連結>



(ご参考2) 貸出金利息額<単体>



2. 2021年3月期 決算ダイジェスト

(1) 損益の状況

連結

当期の連結の経営成績は、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比1億円減少の135億円となりました。

役務取引等利益や国債等債券損益は増加し、営業経費は減少したものの、与信コスト総額は増加しました。

当初業績予想との比較では、親会社株主に帰属する当期純利益は+35億円となり、業績予想を上回る実績となりました。

(単位:百万円)

(前期実績との比較)	2021年3月期	2020年3月期	
		2020年3月期比	2020年3月期
1 経常収益	78,909	7,850	86,759
2 連結粗利益	57,003	1,359	55,644
3 資金利益	42,135	2,351	44,486
4 役務取引等利益	10,851	1,142	9,709
5 その他業務利益	4,016	2,569	1,447
6 うち国債等債券損益	2,537	2,675	138
7 営業経費()	34,393	581	34,974
8 一般貸倒引当金繰入額()	1,513	1,574	61
9 不良債権処理額()	3,978	1,309	2,669
10 (与信費用 + ())	(5,491)	(2,883)	(2,608)
11 うち貸出金償却()	1,026	836	1,862
12 うち個別貸倒引当金繰入額()	2,622	2,316	306
13 償却債権取立益	1,583	287	1,870
14 株式等関係損益	1,491	64	1,555
15 経常利益	20,415	1,271	21,686
16 特別損益	123	1,594	1,471
17 うち減損損失()	125	1,388	1,513
18 法人税、住民税及び事業税()	6,243	945	5,298
19 法人税等調整額()	654	459	1,113
20 親会社株主に帰属する当期純利益	13,591	128	13,719
21 与信コスト総額()	3,888	3,178	710

(注) 1. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

2. 与信コスト総額は、与信費用に償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。

3. ()は損失項目です。

(単位:百万円)

当初業績予想(2020年5月)との比較	2021年3月期 実績	2021年3月期	
		当初業績予想比	当初業績予想
1 経常収益	78,909	4,009	74,900
2 経常利益	20,415	5,615	14,800
3 親会社株主に帰属する当期純利益	13,591	3,591	10,000

単体

当期の単体の経営成績につきましては、当期純利益は主に貸出金利息や役員取引等利益の増加と経費の減少などにより128億円となり、当初業績予想を上回りました。

資金利益は、貸出金利息が増加したものの、有価証券利息配当金の減少などから、前期比23億円減少の421億円となりました。

役員取引等利益は、事業性関連収益や預かり資産関連収益の増加などから、前期比11億円増加の78億円となりました。

その他業務利益は、国債等債券売却益が増加したことなどから、前期比26億円増加の29億円となりました。

経費は、物件費の減少などから、前期比8億円減少の333億円となりました。

与信コスト総額は、個別貸倒引当金繰入額の増加などから、前期比31億円増加の33億円となりました。

(単位:百万円)

(前期実績との比較)	2021年3月期		2020年3月期
		2020年3月期比	
1 経常収益	70,049	7,746	77,795
2 業務粗利益	52,969	1,517	51,452
3 資金利益	42,157	2,339	44,496
4 うち貸出金利息	33,523	438	33,085
5 うち有価証券利息配当金	9,402	5,481	14,883
6 うち投資信託解約損益	720	2,598	3,318
7 うち預金等利息()	304	338	642
8 役員取引等利益	7,835	1,160	6,675
9 その他業務利益	2,975	2,696	279
10 うち国債等債券損益	2,537	2,675	138
11 経費(除く臨時処理分)()	33,365	852	34,217
12 人件費()	17,629	187	17,816
13 物件費()	13,237	540	13,777
14 税金()	2,497	125	2,622
15 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	19,604	2,369	17,235
16 うちコア業務純益	17,066	308	17,374
17 うちコア業務純益(除く投資信託解約損益)	16,346	2,291	14,055
18 一般貸倒引当金繰入額()	1,427	1,464	37
19 業務純益	18,176	903	17,273
20 不良債権処理額()	3,057	1,465	1,592
21 (与信費用 + ())	(4,485)	(2,930)	(1,555)
22 うち貸出金償却()	485	760	1,245
23 うち個別貸倒引当金繰入額()	2,425	2,280	145
24 償却債権取立益	1,106	242	1,348
25 株式等関係損益	1,487	5	1,482
26 その他臨時損益	1,463	374	1,837
27 経常利益	19,175	1,174	20,349
28 特別損益	116	1,587	1,471
29 法人税、住民税及び事業税()	5,855	933	4,922
30 法人税等調整額()	613	444	1,057
31 当期純利益	12,822	76	12,898
32 与信コスト総額()	3,359	3,181	178
33 顧客向けサービス業務利益	9,067	2,353	6,714

(注) 1. コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、国債等債券損益(債券5勘定戻)控除後の業務純益です。

2. 与信コスト総額は、与信費用に償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。

3. 顧客向けサービス業務利益は、以下の通りです。

顧客向けサービス業務利益 = 貸出金平残 × 預貸金利回差 + 役員取引等利益 - 営業経費

4. ()は損失項目です。

(単位:百万円)

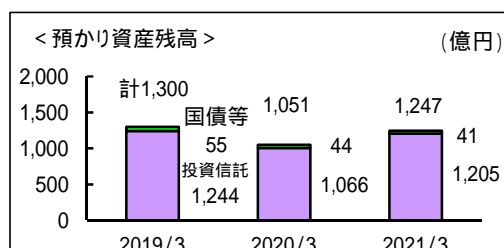
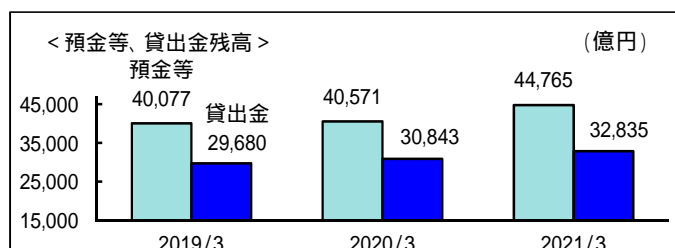
当初業績予想(2020年5月)との比較	2021年3月期		2021年3月期 当初業績予想
	実績	当初業績予想比	
1 経常収益	70,049	4,549	65,500
2 コア業務純益	17,066	4,766	12,300
3 コア業務純益(除く投資信託解約損益)	16,346	4,046	12,300
4 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	19,604	3,604	16,000
5 経常利益	19,175	5,375	13,800
6 当期純利益	12,822	3,422	9,400
7 与信コスト総額()	3,359	2,041	5,400

(2) 主要勘定、預かり資産の状況(単体)

貸出金残高は、中小企業向け貸出が増加したことなどから、前期末比1,991億円増加の3兆2,835億円となりました。
預金・譲渡性預金合計は、前期末比4,193億円増加の4兆4,765億円となりました。

(単位:百万円)

(期末残高)	2021年3月末	2020年3月末比		2020年3月末
		2020年3月末比	2020年3月末	
1 貸出金	3,283,511	199,189	3,084,322	
2 うち中小企業等貸出金	2,452,040	205,104	2,246,936	
3 預金・譲渡性預金合計	4,476,541	419,371	4,057,170	
4 うち個人預金	3,061,317	182,251	2,879,066	
5 預かり資産残高	124,789	19,619	105,170	
6 投資信託	120,598	19,912	100,686	
7 国債等	4,191	293	4,484	



(単位:百万円)

(期中実績)	2021年3月期	2020年3月期比		2020年3月期
		2020年3月期比	2020年3月期	
1 預かり資産関連販売額	106,854	21,452	85,402	
2 投資信託	62,665	16,258	46,407	
3 証券仲介	13,944	506	13,438	
4 個人年金保険等	30,244	4,688	25,556	

(3) 有価証券の状況(単体)

当期は、株式相場が上昇したことなどから、その他有価証券評価差額は、前期末比106億円増加し、192億円の評価益となりました。

<その他有価証券で時価のあるもの>

(単位:百万円)

	2021年3月末				2020年3月末		
	評価損益	2020年3月末比		評価損	評価損益	評価益	評価損
		2020年3月末比	評価益				
1 株式	21,536	11,650	21,736	199	9,886	12,286	2,399
2 国内債券	1,714	2,569	3,780	2,066	4,283	5,405	1,121
3 外国債券	604	3,758	4,761	5,366	3,154	3,749	594
4 その他	3,472	5,621	4,010	7,482	9,093	656	9,750
5 うち投資信託	3,560	5,567	3,921	7,482	9,127	622	9,750
6 小計	19,173	10,942	34,289	15,115	8,231	22,097	13,866
7 保有目的区分の変更による評価差額	55	312	55	-	367	367	-
8 合計	19,229	10,631	34,345	15,115	8,598	22,465	13,866

(4) 不良債権(金融再生法開示債権)の状況(単体)

新型コロナウイルス感染症の影響などから、危険債権が前期末比で116億円増加、要管理債権が前期末比で57億円増加し、金融再生法ベースの不良債権残高は802億円となりました。
また、不良債権比率は、前期末比で0.39%上昇し、2.40%となりました。
なお、当期末の引当率は44.3%、保全率は76.5%となりました。

新型コロナウイルス感染症の影響などを踏まえ、お取引先の資金繰り支援等に関するサポート体制の強化を行っております。引き続きコロナ禍にあるお取引先の「経営改善・事業再生支援」活動の一層の取組強化を行ってまいります。

不良債権(金融再生法開示債権)の状況

(単位:百万円)

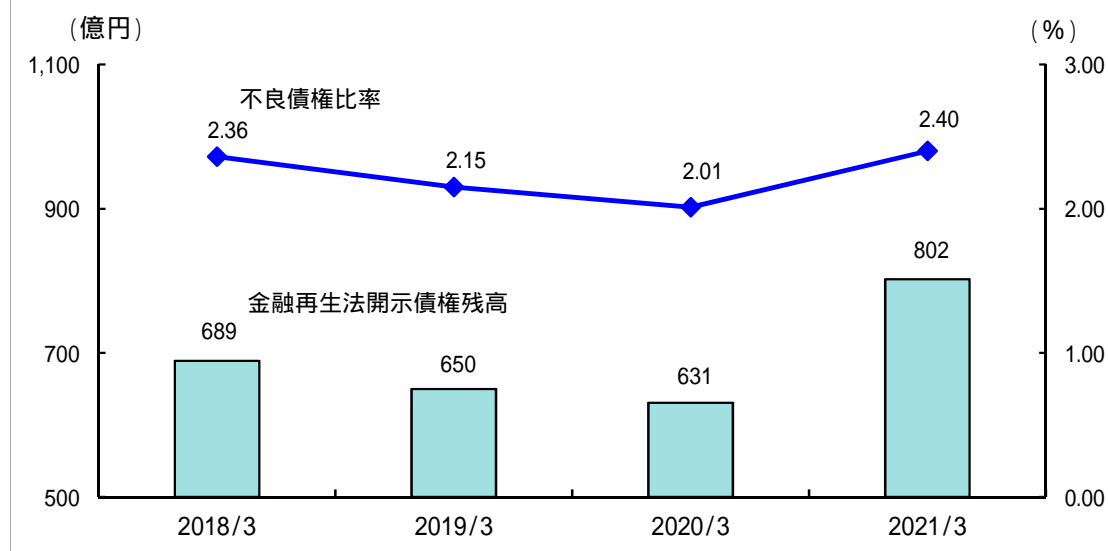
	2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	15,406	380	15,786
2 危険債権	54,118	11,693	42,425
3 要管理債権	10,715	5,777	4,938
4 小計(不良債権)	80,240	17,091	63,149
5 正常債権	3,252,935	181,265	3,071,670
6 合計	3,333,176	198,357	3,134,819
7 再生法開示債権比率(不良債権比率)	2.40%	0.39%	2.01%

保全状況

(単位:百万円)

	2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
1 不良債権額	80,240	17,091	63,149
2 担保・保証等	46,422	7,986	38,436
3 不良債権額のうち、担保・保証等によりカバーされていない部分	33,818	9,105	24,713
4 貸倒引当金	14,986	3,056	11,930
5 引当率	44.3%	3.9%	48.2%
6 保全率	76.5%	3.2%	79.7%

<金融再生法開示債権・不良債権比率の推移>



(5) 自己資本比率の状況

自己資本比率(国内基準)につきましては、自己資本の額が増加したことやリスク・アセット等の額が減少したことなどから、連結自己資本比率は前期末比+0.44%の10.40%、単体自己資本比率は前期末比+0.26%の9.75%となりました。

連結

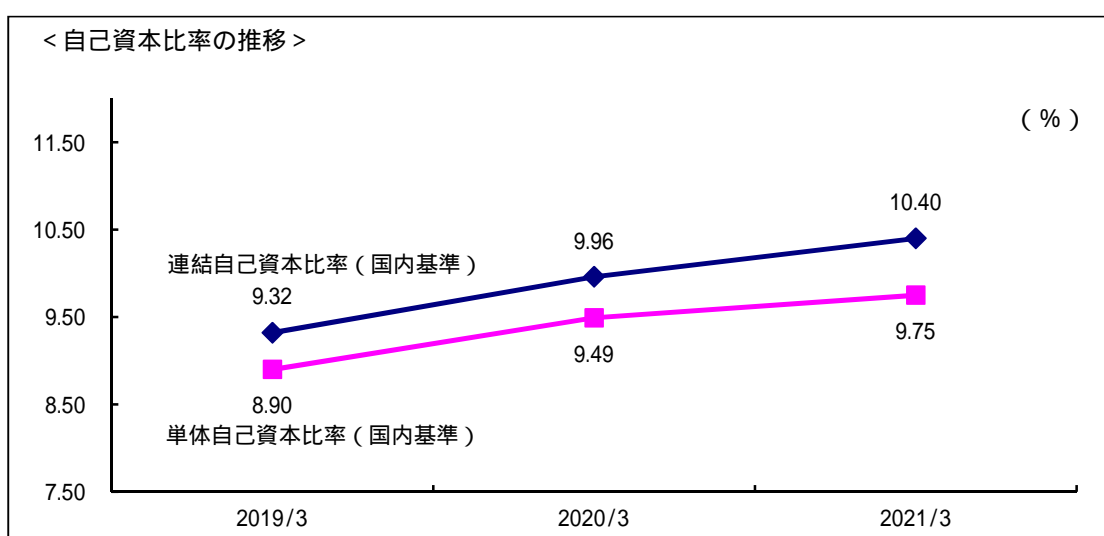
(単位:百万円)

	2021年3月末 (速報値)	2020年3月末	
		2020年3月末比	2020年3月末
1 自己資本比率(2÷5)	10.40%	0.44%	9.96%
2 自己資本(3-4)	206,472	4,760	201,712
3 コア資本に係る基礎項目	227,373	13,882	213,491
4 コア資本に係る調整項目	20,901	9,123	11,778
5 リスク・アセット等	1,985,239	39,574	2,024,813
6 総所要自己資本額(5×4%)	79,409	1,583	80,992

単体

(単位:百万円)

	2021年3月末 (速報値)	2020年3月末	
		2020年3月末比	2020年3月末
1 自己資本比率(2÷5)	9.75%	0.26%	9.49%
2 自己資本(3-4)	193,979	4,683	189,296
3 コア資本に係る基礎項目	209,447	9,898	199,549
4 コア資本に係る調整項目	15,467	5,214	10,253
5 リスク・アセット等	1,988,569	4,394	1,992,963
6 総所要自己資本額(5×4%)	79,542	176	79,718



信用リスク計測手法について、2019/3は「標準的手法」、2020/3及び2021/3は「基礎的内部格付手法」を採用しております。

(6) 2022年3月期 業績予想・配当予想

業績予想

通期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症が2022年3月までに収束すると想定しておりますが、経済活動へ与える影響は一定期間継続することを前提としております。経常収益につきましては、有価証券関係収益が前期比減少する見込みであることなどから、前期比減少することを見込んでおります。貸出金利息につきましては、利回りの低下傾向が続くことを想定しておりますが、残高の増加により前期比増加することを見込んでおります。役員取引等利益につきましては、預かり資産関連収益などが前期比減少することを見込んでおります。有価証券関係損益につきましては、一部売却益を見込んでおります。与信コストにつきましては、新型コロナウイルスが経済活動へ与える影響が継続することやお取引先の金融支援等に取り組むことなどから、前期比増加することを見込んでおります。これらを踏まえ、2022年3月期通期業績予想につきましては、連結経常利益182億円、親会社株主に帰属する当期純利益115億円を見込んでおります。

(単位:億円)

(連結)	実績	予想	
	2021年3月期通期	2022年3月期 第2四半期連結累計期間	2022年3月期通期
1 経常収益	789	380	756
2 経常利益	204	88	182
3 親会社株主に帰属する当期(中間)純利益	135	57	115

(単位:億円)

(単体)	実績	予想	
	2021年3月期通期	2022年3月期 第2四半期累計期間	2022年3月期通期
1 経常収益	700	337	664
2 コア業務純益	170	81	167
3 コア業務純益(除く投資信託解約損益)	163	76	162
4 実質業務純益(コア業務純益+国債等債券損益)	196	89	185
5 経常利益	191	86	174
6 当期(中間)純利益	128	56	110
7 与信コスト総額()	33	30	55

配当予想

2022年3月期の普通株式配当金につきましては、2021年3月期に引き続き、年間35円を期末一括でお支払いさせていただく予定です。

	2022年3月期通期		
	中間	期末	
1 普通株式	-	35円00銭	35円00銭

3. 決算の概況

(1) 損益状況

【連結】

(単位:百万円)

	2021年3月期	2020年3月期比	2020年3月期
1 経常収益	78,909	7,850	86,759
2 連結粗利益	57,003	1,359	55,644
3 資金利益	42,135	2,351	44,486
4 役務取引等利益	10,851	1,142	9,709
5 その他業務利益	4,016	2,569	1,447
6 うち国債等債券損益	2,537	2,675	138
7 営業経費()	34,393	581	34,974
8 一般貸倒引当金繰入額()	1,513	1,574	61
9 不良債権処理額()	3,978	1,309	2,669
10 (与信費用 + ())	(5,491)	(2,883)	(2,608)
11 貸出金償却()	1,026	836	1,862
12 個別貸倒引当金繰入額()	2,622	2,316	306
13 その他の不良債権処理額()	328	172	500
14 償却債権取立益	1,583	287	1,870
15 株式等関係損益	1,491	64	1,555
16 その他	222	23	199
17 経常利益	20,415	1,271	21,686
18 特別損益	123	1,594	1,471
19 うち減損損失()	125	1,388	1,513
20 税金等調整前当期純利益	20,538	324	20,214
21 法人税等合計()	6,898	486	6,412
22 法人税、住民税及び事業税()	6,243	945	5,298
23 法人税等調整額()	654	459	1,113
24 当期純利益	13,640	162	13,802
25 非支配株主に帰属する当期純利益()	49	33	82
26 親会社株主に帰属する当期純利益	13,591	128	13,719
27 与信コスト総額()	3,888	3,178	710

(注) 1. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

2. 与信コスト総額は、与信費用に償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。

3. ()は損失項目です。

(連結対象会社数)

	2021年3月期	2020年3月期比	2020年3月期
1 連結子会社数	8	2	6
2 持分法適用会社数	-	-	-

【単体】

(単位:百万円)

	2021年3月期		2020年3月期
		2020年3月期比	
1 経常収益	70,049	7,746	77,795
2 業務粗利益	52,969	1,517	51,452
3 (除く国債等債券損益)	50,432	1,159	51,591
4 資金利益	42,157	2,339	44,496
5 うち貸出金利息	33,523	438	33,085
6 うち有価証券利息配当金	9,402	5,481	14,883
7 うち投資信託解約損益	720	2,598	3,318
8 うち預金等利息()	304	338	642
9 役務取引等利益	7,835	1,160	6,675
10 その他業務利益	2,975	2,696	279
11 国内業務粗利益	48,827	3,167	45,660
12 (除く国債等債券損益)	47,203	2,027	49,230
13 資金利益	39,416	3,195	42,611
14 役務取引等利益	7,786	1,173	6,613
15 その他業務利益	1,624	5,188	3,564
16 (うち国債等債券損益)	1,624	5,194	3,570
17 国際業務粗利益	4,141	1,651	5,792
18 (除く国債等債券損益)	3,229	869	2,360
19 資金利益	2,741	856	1,885
20 役務取引等利益	49	13	62
21 その他業務利益	1,351	2,493	3,844
22 (うち国債等債券損益)	912	2,519	3,431
23 経費(除く臨時処理分)()	33,365	852	34,217
24 人件費()	17,629	187	17,816
25 物件費()	13,237	540	13,777
26 税金()	2,497	125	2,622
27 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	19,604	2,369	17,235
28 うちコア業務純益	17,066	308	17,374
29 うちコア業務純益(除く投資信託解約損益)	16,346	2,291	14,055
30 一般貸倒引当金繰入額()	1,427	1,464	37
31 業務純益	18,176	903	17,273
32 うち国債等債券損益	2,537	2,675	138
33 臨時損益	999	2,077	3,076
34 不良債権処理額()	3,057	1,465	1,592
35 (与信費用 + ())	(4,485)	(2,930)	(1,555)
36 貸出金償却()	485	760	1,245
37 個別貸倒引当金繰入額()	2,425	2,280	145
38 貸出債権譲渡損()	6	6	0
39 その他の不良債権処理額()	140	60	200
40 償却債権取立益	1,106	242	1,348
41 株式等関係損益	1,487	5	1,482
42 株式等売却益	5,933	1,913	4,020
43 株式等売却損()	4,438	2,003	2,435
44 株式等償却()	7	95	102
45 その他臨時損益	1,463	374	1,837
46 経常利益	19,175	1,174	20,349
47 特別損益	116	1,587	1,471
48 固定資産処分損益	242	201	41
49 減損損失()	125	1,388	1,513
50 税引前当期純利益	19,291	413	18,878
51 法人税等合計()	6,469	490	5,979
52 法人税、住民税及び事業税()	5,855	933	4,922
53 法人税等調整額()	613	444	1,057
54 当期純利益	12,822	76	12,898
55 与信コスト総額()	3,359	3,181	178
56 顧客向けサービス業務利益	9,067	2,353	6,714

(注) 1. コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、国債等債券損益(債券5勘定戻)控除後の業務純益です。

2. 与信コスト総額は、与信費用に償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。

3. 顧客向けサービス業務利益は、以下の通りです。

顧客向けサービス業務利益 = 貸出金平残 × 預貸金利回差 + 役務取引等利益 - 営業経費

4. () は損失項目です。

(2) 業務純益(単体)

(単位:百万円)

	2021年3月期	2020年3月期	
		2020年3月期比	2020年3月期
1 コア業務純益	17,066	308	17,374
2 職員一人当たり(千円)	7,565	45	7,610
3 コア業務純益(除く投資信託解約損益)	16,346	2,291	14,055
4 職員一人当たり(千円)	7,245	1,089	6,156
5 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	19,604	2,369	17,235
6 職員一人当たり(千円)	8,689	1,140	7,549
7 業務純益	18,176	903	17,273
8 職員一人当たり(千円)	8,056	491	7,565

(3) 利鞘(単体)

(単位:%)

(全体)		2021年3月期	2020年3月期	
			2020年3月期比	2020年3月期
1	資金運用利回 (A)	1.01	0.19	1.20
2	貸出金利回 (B)	1.04	0.05	1.09
3	有価証券利回	0.93	0.60	1.53
4	資金調達原価 (C)	0.69	0.14	0.83
5	預金等原価 (D)	0.77	0.08	0.85
6	預金等利回	0.00	0.01	0.01
7	経費率	0.76	0.08	0.84
8	外部負債利回	0.02	0.02	0.00
9	総資金利鞘 (A) - (C)	0.32	0.05	0.37
10	預貸金利鞘 (B) - (D)	0.27	0.03	0.24

(単位:%)

(国内業務部門)		2021年3月期	2020年3月期	
			2020年3月期比	2020年3月期
1	資金運用利回 (A)	0.97	0.15	1.12
2	貸出金利回 (B)	1.04	0.04	1.08
3	有価証券利回	0.78	0.57	1.35
4	資金調達原価 (C)	0.69	0.08	0.77
5	預金等原価 (D)	0.76	0.08	0.84
6	預金等利回	0.00	0.01	0.01
7	経費率	0.75	0.08	0.83
8	総資金利鞘 (A) - (C)	0.28	0.07	0.35
9	預貸金利鞘 (B) - (D)	0.28	0.04	0.24

(4) 有価証券関係損益(単体)

(単位:百万円)

	2021年3月期	2020年3月期	
		2020年3月期比	2020年3月期
1 国債等債券損益(債券5勘定戻)	2,537	2,675	138
2 売却益	5,055	5,084	10,139
3 償還益	-	167	167
4 売却損()	2,518	7,927	10,445
5 償還損()	-	-	-
6 償却()	-	-	-

(単位:百万円)

	2021年3月期	2020年3月期	
		2020年3月期比	2020年3月期
1 株式等関係損益(株式3勘定戻)	1,487	5	1,482
2 売却益	5,933	1,913	4,020
3 売却損()	4,438	2,003	2,435
4 償却()	7	95	102

(5) 有価証券の評価損益

有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

評価損益

(単位:百万円)

(連結)		2021年3月末				2020年3月末		
		評価損益	2020年 3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
1	満期保有目的	170	12	170	-	158	158	-
2	その他有価証券	20,258	11,363	35,373	15,115	8,895	22,761	13,866
3	保有目的区分の変更による評価差額(注2)	55	312	55	-	367	367	-
4	合計	20,484	11,063	35,600	15,115	9,421	23,288	13,866
5	株式	22,620	12,070	22,820	199	10,550	12,950	2,399
6	債券	1,884	2,558	3,951	2,066	4,442	5,564	1,121
7	その他	4,076	1,862	8,772	12,849	5,938	4,406	10,345
8	保有目的区分の変更による評価差額(注2)	55	312	55	-	367	367	-

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額(時価)と取得原価との差額を計上しております。
2. 変動利付国債の保有目的区分変更(「その他有価証券」から「満期保有目的」へ)により発生した評価差額を記載しております。
3. 純資産の部に計上している「その他有価証券評価差額金」は、2021年3月末 14,848百万円、2020年3月末 6,299百万円であります。

(単位:百万円)

(単体)		2021年3月末				2020年3月末		
		評価損益	2020年 3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
1	満期保有目的	170	12	170	-	158	158	-
2	その他有価証券	19,173	10,942	34,289	15,115	8,231	22,097	13,866
3	保有目的区分の変更による評価差額(注2)	55	312	55	-	367	367	-
4	合計	19,400	10,643	34,515	15,115	8,757	22,624	13,866
5	株式	21,536	11,650	21,736	199	9,886	12,286	2,399
6	債券	1,884	2,558	3,951	2,066	4,442	5,564	1,121
7	その他	4,076	1,862	8,772	12,849	5,938	4,406	10,345
8	保有目的区分の変更による評価差額(注2)	55	312	55	-	367	367	-

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額(時価)と取得原価との差額を計上しております。
2. 変動利付国債の保有目的区分変更(「その他有価証券」から「満期保有目的」へ)により発生した評価差額を記載しております。
3. 純資産の部に計上している「その他有価証券評価差額金」は、2021年3月末 14,437百万円、2020年3月末 6,093百万円であります。

(6)自己資本比率(国内基準)

【算出方法】

信用リスク	基礎的内部格付手法
オペレーショナル・リスク	粗利益配分手法

(単位:百万円)

(連結)	2021年3月末 (速報値)	2020年3月末	
		2020年3月末比	2020年3月末
1 自己資本比率(2÷8)	10.40%	0.44%	9.96%
2 自己資本(3-7)	206,472	4,760	201,712
3 コア資本に係る基礎項目	227,373	13,882	213,491
4 うち引当金	111	3,354	3,465
5 一般貸倒引当金	111	17	94
6 適格引当金	-	3,370	3,370
7 コア資本に係る調整項目	20,901	9,123	11,778
8 リスク・アセット等	1,985,239	39,574	2,024,813
9 信用リスク	1,889,333	39,586	1,928,919
10 オペレーショナル・リスク	95,906	12	95,894
11 総所要自己資本額(8×4%)	79,409	1,583	80,992

(単位:百万円)

(単体)	2021年3月末 (速報値)	2020年3月末	
		2020年3月末比	2020年3月末
1 自己資本比率(2÷8)	9.75%	0.26%	9.49%
2 自己資本(3-7)	193,979	4,683	189,296
3 コア資本に係る基礎項目	209,447	9,898	199,549
4 うち引当金	10	1	9
5 一般貸倒引当金	10	1	9
6 適格引当金	-	-	-
7 コア資本に係る調整項目	15,467	5,214	10,253
8 リスク・アセット等	1,988,569	4,394	1,992,963
9 信用リスク	1,899,912	4,467	1,904,379
10 オペレーショナル・リスク	88,657	73	88,584
11 総所要自己資本額(8×4%)	79,542	176	79,718

(7) ROE

(単位:%)

(連結)	2021年3月期	2020年3月期比	2020年3月期
	1 親会社株主に帰属する当期純利益ベース(注1)	5.89	0.22

(注1) $\frac{\text{親会社株主に帰属する当期純利益}}{\{(\text{期首純資産の部合計} - \text{新株予約権} - \text{非支配株主持分}) + (\text{期末純資産の部合計} - \text{新株予約権} - \text{非支配株主持分})\} \div 2} \times 100$

(単位:%)

(単体)	2021年3月期	2020年3月期比	2020年3月期
	1 業務純益ベース(注2)	8.37	0.26
2 当期純利益ベース(注3)	5.90	0.15	6.05

(注2) $\frac{\text{業務純益}}{\{(\text{期首純資産の部合計} - \text{新株予約権}) + (\text{期末純資産の部合計} - \text{新株予約権})\} \div 2} \times 100$

(注3) $\frac{\text{当期純利益}}{\{(\text{期首純資産の部合計} - \text{新株予約権}) + (\text{期末純資産の部合計} - \text{新株予約権})\} \div 2} \times 100$

4. 貸出金等の状況

(1) リスク管理債権(連結)

* 部分直接償却実施後

* 未収利息計上基準:自己査定ベース

リスク管理債権の状況

(単位:百万円)

		2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
1	リスク管理債権			
	破綻先債権額	1,418	298	1,716
2	延滞債権額	67,379	11,500	55,879
3	3カ月以上延滞債権額	2	2	4
4	貸出条件緩和債権額	13,650	7,536	6,114
5	合計	82,449	18,734	63,715

(注) 部分直接償却による減少額

2021年3月末:破綻先債権額 3,804百万円、延滞債権額 8,126百万円

2020年3月末:破綻先債権額 5,674百万円、延滞債権額 8,543百万円

(単位:百万円)

6	貸出金残高(未残)	3,271,208	199,088	3,072,120
---	-----------	-----------	---------	-----------

(単位:%)

7	貸出金残高比			
	破綻先債権額	0.04	0.01	0.05
8	延滞債権額	2.05	0.24	1.81
9	3カ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00
10	貸出条件緩和債権額	0.41	0.22	0.19
11	合計	2.52	0.45	2.07

貸倒引当金等の状況

(単位:百万円)

		2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
1	貸倒引当金合計	26,607	3,616	22,991
2	一般貸倒引当金	9,483	1,513	7,970
3	個別貸倒引当金	17,123	2,102	15,021
4	特定海外債権引当勘定	-	-	-

リスク管理債権に対する引当率

(単位:%)

		2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
1	部分直接償却前	40.97	6.98	47.95
2	部分直接償却後	32.27	3.81	36.08

(注) 貸倒引当率 = 貸倒引当金 / リスク管理債権

(2) リスク管理債権(単体)

* 部分直接償却実施後

* 未収利息計上基準:自己査定ベース

リスク管理債権の状況

(単位:百万円)

		2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
1	リスク管理債権			
	破綻先債権額	1,732	237	1,969
2	延滞債権額	67,608	11,533	56,075
3	3カ月以上延滞債権額	2	2	4
4	貸出条件緩和債権額	10,713	5,780	4,933
5	合計	80,056	17,074	62,982

(注) 部分直接償却による減少額

2021年3月末:破綻先債権額 2,998百万円、延滞債権額 7,539百万円

2020年3月末:破綻先債権額 4,767百万円、延滞債権額 7,878百万円

(単位:百万円)

6	貸出金残高(未残)	3,283,511	199,189	3,084,322
---	-----------	-----------	---------	-----------

(単位:%)

7	貸出金残高比			
	破綻先債権額	0.05	0.01	0.06
8	延滞債権額	2.05	0.24	1.81
9	3カ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00
10	貸出条件緩和債権額	0.32	0.17	0.15
11	合計	2.43	0.39	2.04

貸倒引当金等の状況

(単位:百万円)

		2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
1	貸倒引当金合計	23,833	3,532	20,301
2	一般貸倒引当金	7,604	1,428	6,176
3	個別貸倒引当金	16,229	2,104	14,125
4	特定海外債権引当勘定	-	-	-

リスク管理債権に対する引当率

(単位:%)

		2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
1	部分直接償却前	38.09	5.69	43.78
2	部分直接償却後	29.77	2.46	32.23

(注) 貸倒引当率 = 貸倒引当金 / リスク管理債権

(3) 金融再生法開示債権(単体)

* 部分直接償却実施後

金融再生法開示債権の状況

(単位:百万円)

	2021年3月末	2020年3月末比	
		2020年3月末比	2020年3月末
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	15,406	380	15,786
2 危険債権	54,118	11,693	42,425
3 要管理債権	10,715	5,777	4,938
4 小計	80,240	17,091	63,149
5 (合計債権残高に占める比率)	(2.40%)	(0.39%)	(2.01%)
6 正常債権	3,252,935	181,265	3,071,670
7 合計	3,333,176	198,357	3,134,819

(注) 部分直接償却による減少額

2021年3月末: 10,655百万円、2020年3月末: 12,764百万円

金融再生法開示債権の保全状況

(単位:百万円)

	2021年3月末	2020年3月末比	
		2020年3月末比	2020年3月末
1 保全額	61,408	11,041	50,367
2 貸倒引当金	14,986	3,056	11,930
3 担保・保証等	46,422	7,986	38,436
4 保全率 /	76.5%	3.2%	79.7%

< 2021年3月末 >

(単位:百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
1 債権額(A)	15,406	54,118	10,715	80,240
2 担保・保証等(B)	14,641	29,529	2,250	46,422
3 (B)によりカバーされていない部分 (C) = (A) - (B)	764	24,588	8,465	33,818
4 対象債権に対する貸倒引当金(D)	764	12,946	1,275	14,986
5 引当率(D) / (C)	100.0%	52.6%	15.0%	44.3%
6 保全率(B + D) / (A)	100.0%	78.4%	32.9%	76.5%

< 2020年3月末 >

(単位:百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
1 債権額(A)	15,786	42,425	4,938	63,149
2 担保・保証等(B)	15,307	21,678	1,450	38,436
3 (B)によりカバーされていない部分 (C) = (A) - (B)	478	20,746	3,487	24,713
4 対象債権に対する貸倒引当金(D)	478	10,864	587	11,930
5 引当率(D) / (C)	100.0%	52.3%	16.8%	48.2%
6 保全率(B + D) / (A)	100.0%	76.7%	41.2%	79.7%

(4) 開示債権における各種基準の比較(単体)

<2021年3月末>

自己査定結果				
債務者区分 与信残高	分類			
	非分類	分類	分類	分類
破綻先 17	3	14	- (1)	- (-)
実質破綻先 136	125	11	- (5)	- (-)
破綻懸念先 539	347	76	116 (129)	
要管理先 144	21	122		
要管理先 以外の 要注意先 3,577	1,076	2,500		
正常先 28,545	28,545			
合計 32,960	30,119	2,724	116 (137)	- (-)

金融再生法開示債権			
区分 与信残高	担保・ 保証等 による 保全額	引当額	保全率
破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 154	146	7	100.0%
危険債権 541	295	129	78.4%
要管理債権 107	22	12	32.9%
小計(A) 802	464	149	76.5%
正常債権 32,529			
総与信(B) 33,331			

(単位:億円)

リスク管理債権	
区分	貸出金
破綻先債権	17

延滞債権	676
------	-----

3カ月以上 延滞債権	0
貸出条件 緩和債権	107

リスク 管理債権 合計(C)	800
----------------------	-----

貸出金 残高(D)	32,835
--------------	--------

総与信に占める
金融再生法開示
債権の割合
(A) ÷ (B) 2.40%

貸出金に占める
リスク管理債権
の割合
(C) ÷ (D) 2.43%

(注) 1. 対象債権

・金融再生法開示債権：貸出金、支払承諾見返、外国為替、銀行保証付私募債、未収利息及び貸出金に準ずる仮払金等を対象としております。

・リスク管理債権：貸出金を対象としております。

2. 要管理債権と要管理先債権の違いについて

要管理債権は貸出債権単位の集計であり、要管理先債権は要管理債権を有する債務者への総与信の集計であります。

3. 破綻先、実質破綻先及び破綻懸念先の自己査定結果における分類額

非分類額：引当金、優良担保(預金等)・優良保証(信用保証協会等)等でカバーされている債権

分類額：不動産担保等一般担保・保証等でカバーされている債権

・分類額：全額または必要額について償却・引当を実施、引当済分は非分類に計上
(破綻先及び実質破綻先については全額償却・引当済)

4. 自己査定結果における()内は、分類額に対する引当額であります。

(5) 業種別貸出状況等(単体)

業種別貸出金

(単位:百万円)

		2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
1	国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	3,283,511	199,189	3,084,322
2	製造業	401,637	24,836	376,801
3	農業、林業	1,676	106	1,570
4	漁業	574	119	693
5	鉱業、採石業、砂利採取業	3,708	457	3,251
6	建設業	128,694	24,260	104,434
7	電気・ガス・熱供給・水道業	57,362	12,939	44,423
8	情報通信業	19,642	1,704	21,346
9	運輸業、郵便業	100,137	12,929	87,208
10	卸売業、小売業	333,368	7,308	326,060
11	金融業、保険業	84,935	12,180	97,115
12	不動産業、物品賃貸業	522,308	40,283	482,025
13	各種サービス業	289,858	32,653	257,205
14	地方公共団体	406,167	3,623	402,544
15	その他	933,445	53,798	879,647

業種別リスク管理債権

(単位:百万円)

		2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
1	国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	80,056	17,074	62,982
2	製造業	14,473	659	13,814
3	農業、林業	121	64	57
4	漁業	120	96	24
5	鉱業、採石業、砂利採取業	330	198	528
6	建設業	5,470	1,433	4,037
7	電気・ガス・熱供給・水道業	225	225	-
8	情報通信業	395	173	222
9	運輸業、郵便業	2,915	570	2,345
10	卸売業、小売業	16,580	6,084	10,496
11	金融業、保険業	3	4	7
12	不動産業、物品賃貸業	18,025	3,126	14,899
13	各種サービス業	15,743	4,586	11,157
14	地方公共団体	-	-	-
15	その他	5,652	263	5,389

(6) 消費者ローン残高(単体)

(単位:百万円)

	2021年3月末	2020年3月末	
		2020年3月末比	2020年3月末
1 消費者ローン残高	1,056,378	61,426	994,952
2 住宅ローン残高	877,224	56,606	820,618
3 その他ローン残高	179,153	4,819	174,334

(7) 中小企業等貸出比率(単体)

(単位:百万円)

	2021年3月末	2020年3月末	
		2020年3月末比	2020年3月末
1 中小企業等貸出金残高	2,452,040	205,104	2,246,936
2 中小企業等貸出比率	74.6%	1.8%	72.8%

(8) 預金等、貸出金の残高(単体)

(単位:百万円)

	2021年3月末	2020年3月末	
		2020年3月末比	2020年3月末
1 預金等(期末残高)	4,476,541	419,371	4,057,170
2 預金	4,423,216	435,610	3,987,606
3 譲渡性預金	53,324	16,239	69,563
4 預金等(期中平残)	4,368,506	314,790	4,053,716
5 預金	4,298,833	322,163	3,976,670
6 譲渡性預金	69,673	7,372	77,045
7 貸出金(期末残高)	3,283,511	199,189	3,084,322
8 貸出金(期中平残)	3,214,845	188,663	3,026,182

(9) 預かり資産残高、預かり資産関連販売額(単体)

(単位:百万円)

	2021年3月末	2020年3月末	
		2020年3月末比	2020年3月末
1 預かり資産残高(期末残高)	124,789	19,619	105,170
2 投資信託	120,598	19,912	100,686
3 国債等	4,191	293	4,484

(単位:百万円)

	2021年3月期	2020年3月期	
		2020年3月期比	2020年3月期
1 預かり資産関連販売額	106,854	21,452	85,402
2 投資信託	62,665	16,258	46,407
3 証券仲介	13,944	506	13,438
4 個人年金保険等	30,244	4,688	25,556

2021年3月期決算について

2021年5月14日

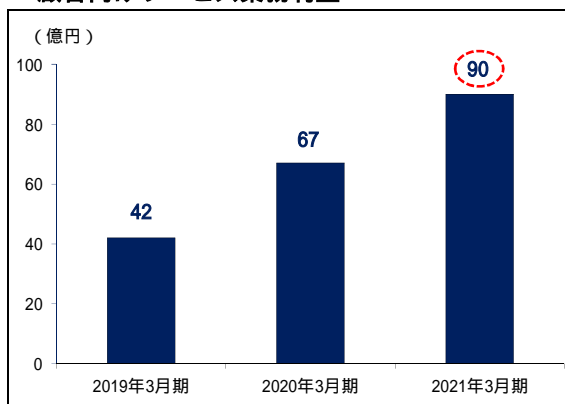
- ・当期の経営成績は、当期純利益が128億円となり、当初業績予想を上回りました。
- ・お取引先の資金繰り支援など新型コロナウイルスの影響等により与信コストは前期比増加しました。
- ・貸出金利息は貸出金残高の増加などから前期比増加しました。
- ・役務取引等収益は当初業績予想において前期比減少を見込んでおりましたが、事業性関連収益や預かり資産関連収益の増加などから前期比増加しました。
- ・経常利益や当期純利益は前期比減少しておりますが、コア業務純益（除く投資信託解約損益）や顧客向けサービス業務利益は前期比増加するなど、本業の利益は順調に増加しております。

<業績概要（単体）>

（単位：億円）

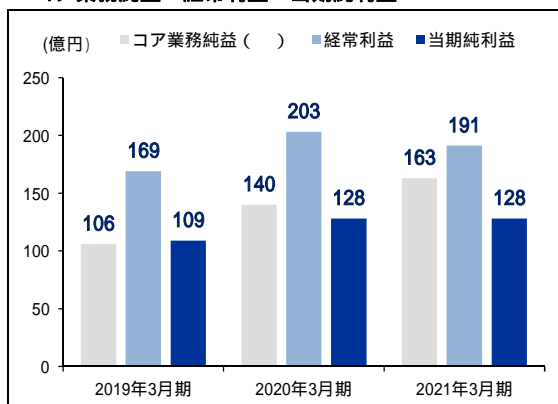
	2021年3月期		2020年3月期
		前期比	
1 業務粗利益	529	15	514
2 資金利益	421	23	444
3 うち貸出金利息	335	5	330
4 うち有価証券利息配当金	94	54	148
5 うち投資信託解約損益	7	26	33
6 うち預金等利息（ ）	3	3	6
7 役務取引等利益	78	12	66
8 うち役務取引等収益	134	14	120
9 うち役務取引等費用（ ）	56	3	53
10 その他業務利益	29	27	2
11 うち国債等債券損益	25	26	1
12 経費（ ）	333	9	342
13 実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	196	24	172
14 うちコア業務純益	170	3	173
15 うちコア業務純益（除く投資信託解約損益）	163	23	140
16 一般貸倒引当金繰入額（ ）	14	14	0
17 業務純益	181	9	172
18 臨時損益	9	21	30
19 うち不良債権処理額（ ）	30	15	15
20 うち償却債権取立益	11	2	13
21 うち株式等関係損益	14	0	14
22 経常利益	191	12	203
23 特別損益	1	15	14
24 法人税等（ ）	64	5	59
25 当期純利益	128	0	128
26 与信コスト総額（ ）	33	32	1
27 顧客向けサービス業務利益	90	23	67

<顧客向けサービス業務利益>



顧客向けサービス業務利益
= 貸出金平残 × 預貸金利回差 + 役務取引等利益 - 営業経費

<コア業務純益・経常利益・当期純利益>

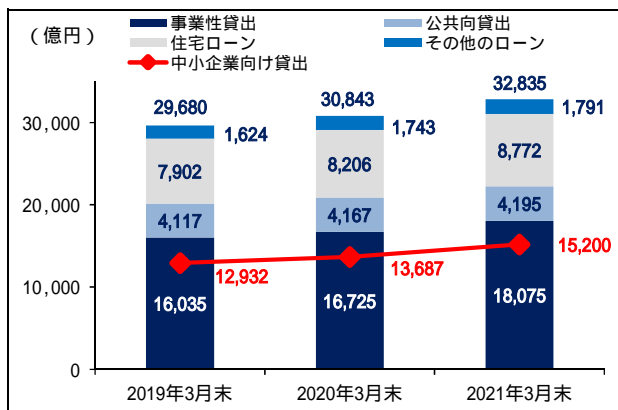


除く投資信託解約損益

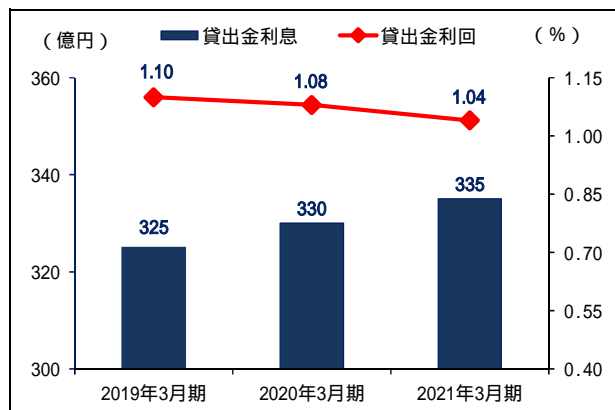
「顧客向けサービス業務利益」につきましては、貸出金利息が増加し経費が減少したことなどから、前期比23億円増加の90億円となりました。この「顧客向けサービス業務利益」については「銀行の本業で稼ぐ力」を示した重要な指標であると認識しており、当行は「顧客向けサービス業務利益」の増強に注力していきます。

（注）本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

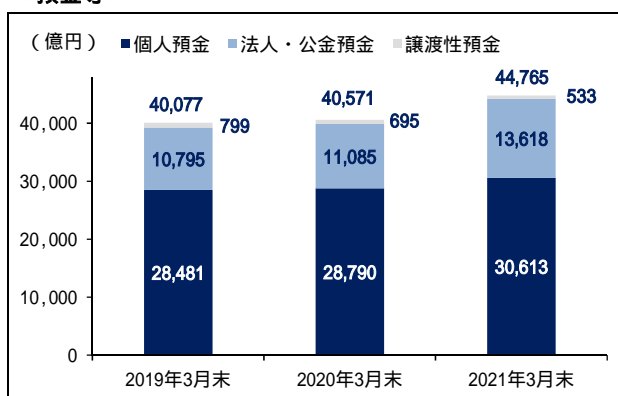
<貸出金残高・中小企業向け貸出>



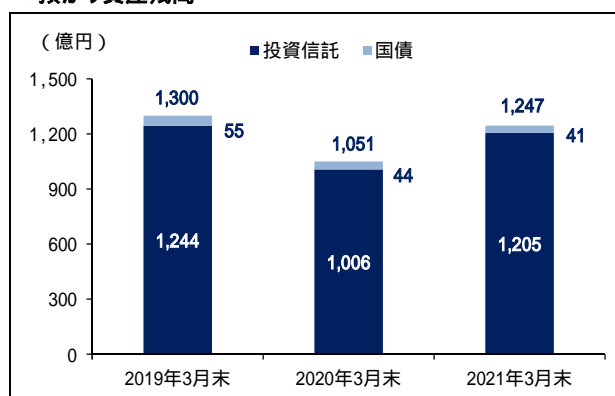
<貸出金利息・貸出金利回>



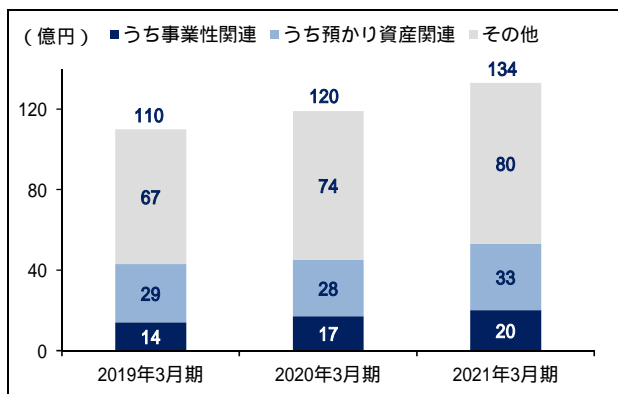
<預金等>



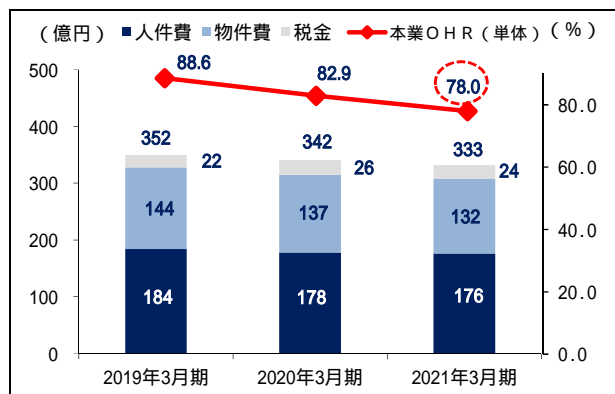
<預かり資産残高>



<役務取引等収益>

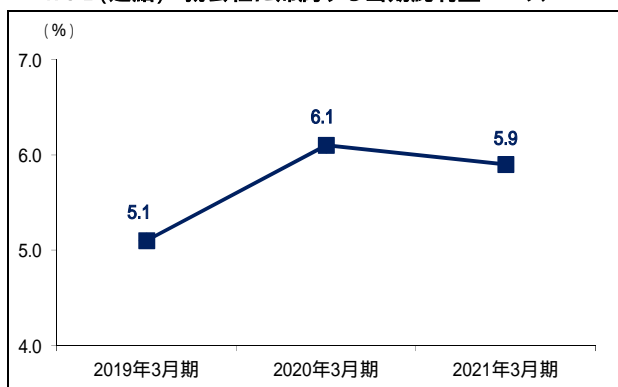


<経費・本業OHR>

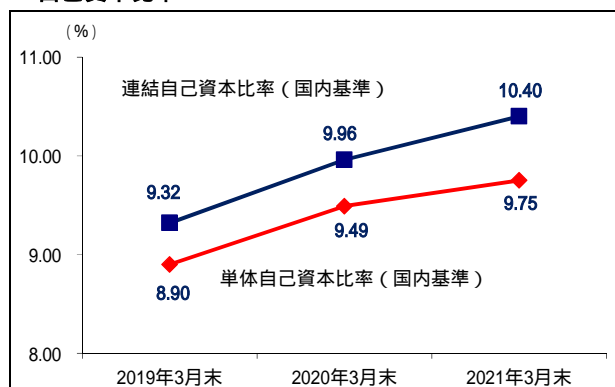


本業OHR <単体>
= 営業経費 ÷ (貸出金平残 × 預貸金利回差 + 役務取引等利益)

<ROE(連結) 親会社に帰属する当期純利益ベース>



<自己資本比率>



2019年9月末より、自己資本比率算出における信用リスク計測手法を、「標準的手法」から「基礎的内部格付手法」に変更しております。